

来た道 の 巨石

国指定重要文化財 300 余点！

観音塚古墳の副葬品、すべて見せます！

観音塚古墳の石室は、昭和20年、地域住民の皆さんの手によって開口し、今年で70年目を迎えました。全国からたくさんのご見学者をお迎えするたび、石室に使用されている自然石の巨大さ、出土資料の優美さに感嘆される姿を目の当たりにしています。

今回の企画展では、国の重要文化財に指定されている観音塚古墳の装飾性に富んだ出土品のすべてをご覧いただく、またとない機会となります。また、古墳作りに使用された石材やその搬出ルートを検討するとともに観音塚古墳の歴史を振り返ります。

これから先も変わらずに、地元の皆様、関係者のご協力のもと、あたたかく見守られ、保存されてゆく機会になれば幸いです。



《金銅製心葉形透彫杏葉》観音塚古墳



《五鈴鏡》観音塚古墳



《銀装鶏冠頭大刀》観音塚古墳

● 関連事業

オープニングLIVE 柳家紫文with東京ガールズ

- 10月10日(土)午後2:00～3:30
- 会場は観音塚古墳石室前(雨天時は企画展示室)
- 参加費無料、事前申し込み不要(定員70名)

群馬県高崎市生まれ。三味線演奏家として歌舞伎座等に出演後、1995年に柳家紫朝の弟子となり芸芸に転向。都内の寄席や各地での演奏会、テレビ・ラジオ等多多方面にわたり活躍中。東京ガールズは、柳家紫文の弟子で結成された邦楽演芸ユニット。



柳家紫文

● 講演会

1) 『5、6世紀における東日本地域と朝鮮半島の交流史』

- 高田貫太氏(国立歴史民俗博物館・准教授)
- 11月22日(日)午後1:30～3:00

2) 『観音塚古墳の巨石を訪ねて』

- 右島和夫氏(群馬大学・高崎経済大学講師)
- 11月29日(日)午後1:30～3:00
- いずれも参加費無料、事前申し込み不要(定員70名)

高崎市観音塚考古資料館

Kannonzuka museum of Archaeology, Takasaki

〒370-0884 群馬県高崎市八幡町800-144 tel. 027-343-2256 fax. 027-343-2279

高崎市観音塚考古資料館

検索

交通機関

関越自動車道前橋ICから、国道17・18号線経由で約30分

JR高崎駅からタクシー20分

JR高崎駅から信越線「群馬八幡駅」下車、徒歩25分

JR高崎駅西口よりバス約40分、ぐるりんバス少林山線、「観音塚考古資料館」下車

● 体験学習

1) 「右島和夫先生と行く～

観音塚古墳の巨石を訪ねるバスツアー」

- 11月3日(火・祝)午前9:00～正午
- 定員:30名(応募者多数の場合は抽選)
- 対象:高校生以上
- 参加費:無料
- 申込み:往復はがきに住所・氏名・電話番号(1枚につき2名様まで)を記入し、資料館までお送りください。[10月15日消印有効]10月中に応募者全員に抽選結果を発送させていただきます。



2) 「古墳の石を運んでみよう!

こどものための修羅引き体験」

- 11月28日(土) ①10:30～②13:30～(所要時間約1時間)
- 定員:各回15名
- 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴)
- 参加費:無料
- 申込み:11月21日～当館にて電話受付

